つるおかコンポスト利用促進検討委員会設置要綱

(名称)

第1条 この会は、つるおかコンポスト利用促進検討委員会（以下「委員会」という。）と称する。

(目的)

第2条 委員会は、汚泥コンポストの供給による地域資源の循環形成や下水道資源の農業利用の拡大を図り、本市の農業振興及び下水道資源の有効利用に資することを目的とする。

(所掌事務)

第3条 委員会は、前条に規定する目的を達成するため、次に掲げる事項について検討、協議する。

- (1) 汚泥コンポストの供給による農業振興及び下水道資源の有効利用に関する事項
- (2) 汚泥コンポストの利用拡大及び販路拡大に関する事項
- (3) 汚泥コンポストの安全性及び品質に関する事項
- (4) 汚泥コンポストを含めた肥料の利用状況及び菌体りん酸肥料に関する事項
- (5) 汚泥コンポストの情報発信及びPR活動に関する事項
- (6) 前各号に掲げるもののほか、委員会が必要と認める事項

(組織)

第4条 委員会は、委員長、副委員長及び委員により組織する。

- 2 委員長は、副市長とし、副委員長は委員の中から委員長が指名する。
- 3 委員は、農業技術及びコンポストの知見を持つ組織又は個人から選出する。
- 4 委員長は、委員会を統括し、会務を総理する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。
- 6 委員会に作業部会を置く。
- 7 作業部会は、鶴岡市農業協同組合、庄内たがわ農業協同組合、鶴岡市農林水産部農政課（以下「農政課」という。）、及び上下水道部下水道課（以下「下水道課」という。）にある者をもって構成する。

(会議)

第5条 委員会の会議は、委員長が招集し、その議長となる。

- 2 作業部会は、必要に応じて委員長が招集する。

(意見の聴取)

第6条 委員長が必要と認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聞くことができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、農政課及び下水道課において処理する。

(補足)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営について必要な事項は、委員長が別に定める。

附則

(施行期日)

1 この要綱は令和7年1月14日から施行する。